学校番号	104

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版 ON！１　（音楽之友社）						
副教材等	Music　Note　基礎から学ぶ高校音楽（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」を学習します。
・学習の到達度は、授業に取り組む態度、ワークシートや実技テストで評価します。
・感動を与えられる演奏を目指し、仲間とのコミュニケーションを深めながら、真剣に取り組むことで演奏することの喜びや楽しさを感じることができます。
・音楽の授業を通して、表現力を伸ばし、感性を高め、音楽が生涯において心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり養う。

(1)　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

(2)　自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや，音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。

(3)　主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，音楽文化に親しみ，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わり及び多様性について理解している。 ［知識］ 創意工夫を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱・器楽で表している。 ［技能］	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、意図をもって表現したり、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・鑑賞の学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌おう	【歌唱】 ・校歌 ・翼をください	a:音楽の構造と歌唱表現の特徴について理解している。［知識］ 身体の使い方の技能、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。［技能］ b:馴染み深い歌や校歌のリズム、旋律を知覚し、それらの働きを感受しながら、自己のイメージを持って歌唱で表現している。 c:独唱や二部合唱に関心を持ち、歌うことを楽しみながら、主体的・協働的に、歌唱の学習に取り組もうとしている。	ワークシート	観察 発表 ワークシート 発表 振り返り レポート	観察
	合わせよう、演奏しよう	【器楽】 ボディーパーカッション ・Beat Canon ピアノ(3曲から選択) ・ぐるぐるピアノ ・ラ・クンパルシータ ・喜びの歌 打楽器アンサンブル ・自由曲	a:様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解している。[知識] それぞれの課題により、メンバーが入れ替わる他者との調和を意識し、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている。［技能］ b:器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創意工夫して表現している。 c:様々な表現形態に関心を持ち、楽器演奏を楽しみながら、主体的・協働的に、器楽の学習に取り組もうとしている。	ワークシート ペアワーク観察	観察 発表 ワークシート 発表 振り返り レポート	観察

2学期	合わせよう、演奏しよう	打楽器アンサンブル2 ・自由曲	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解している。［知識］ 　他者との調和を意識し、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている。［技能］ b:器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創意工夫して表現している。 c:様々な表現形態に関心を持ち、楽器演奏を楽しみながら、主体的・協働的に、器楽の学習に取り組もうとしている。	観察	観察 発表 発表 振り返り レポート	観察
	楽しもう、味わおう	【器楽】 箏 ・さくら(弾き歌い) 【鑑賞】 箏曲 ・六段の調べ	a:和楽器の楽譜における記号等について理解して読譜ができ、伝統音楽の種類と特徴、また、文化的・歴史的背景について理解している。［知識］ 　箏演奏時の姿勢や構え、様々な奏法などの技能を身に付けている。［技能］ b:箏の音色の特徴や旋律を知覚、感受しながら、どのように表現するか考え、意図を持って表現している。 　自分や社会にとっての音楽の意味や、伝統音楽の意味を考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:箏の音色に関心を持ち、演奏効果を生かして、主体的に学習に取り組もうとしている。 　日本の伝統音楽に関心を持ち、よさや美しさを主体的に聴いている。	観察 演奏 ワークシート 観察 演奏	ワークシート 演奏	観察 演奏 ワークシート 観察

3学期	楽しもう、味わおう	【鑑賞】 沖縄の音楽とアジア地域諸民族の音楽 ・谷茶前 ・茉莉花 ・アリラン	a: 音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりについて、理解している。 それぞれの音階について理解している。［知識］ b: 音色、リズム、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え，音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:沖縄の音楽やアジアの諸民族の多様な音楽表現や、民族楽器に関心を持ち、主体的に聴いている。	ワークシート	観察 ワークシート	観察

	ミュージカルを楽しもう	【鑑賞】 ミュージカル映画 ・レ・ミゼラブル	a: 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりについて理解している。 b: 音色、速度、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:物語の歴史的背景や、物語と音楽との関わりに関心を持ち、主体的に聴いている。	ワークシート	観察 ワークシート	観察
		【歌唱】 ・夢やぶれて ・民衆の歌	a: 様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。［知識］ 表現形態の特徴を生かして歌う技能を身につけている。［技能］ b：音色、速度、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どう歌うかについて意図を持って表現している。 c：歴史的背景や歌が使われている場面をふまえ、曲想や歌詞に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察	観察 発表 振り返りシート	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度